

## 「スリランカ中南部地滑り」被災者緊急救援のお願い

RNN事務局長 黒住 宗道

各位

スリランカではモンスーンによる大雨が続いた影響により、10月29日大規模な土砂崩れが発生しました。発生した場所は、スリランカの最大都市であるコロンボ（Colombo）から東に約200kmに位置するバドゥラ郡（Badulla）。被災を受けた地域の多くの住民はインド南部から安い労働者として運び込まれたインド・タミルの子孫であり、丘陵地で主に紅茶農園で働いています。

被災地を訪れた災害対策担当官によると、この被害で10人の死亡が確認され、100人以上が土砂に飲み込まれ犠牲になったと推測されています。被災地では、軍と政府関係者による行方不明者の捜索が続けられており、重機を使用して木やコンクリートブロックなどの撤去作業が行われています（ロイター発表 30日15時）。また、土砂崩れ発生時に登校していた児童たちは、二次被害防止のために近隣の学校に避難しているという情報もあります。

これを受け、多年にわたりスリランカ3地域で活動を行ってきたAMDAでは、スリランカ出身の緊急救援担当であるニッティヤン・ヴィーラバァーグを調整員として11月2日に派遣することを決定しました。AMDAスリランカ支部に加え、現地協力者であるA.J.B.Croos医師（バドゥラ歯科健康保健省）から情報を収集し、必要とされる支援を実施していきます。

### ■派遣者 プロフィール

Nithiananthan Veeravagu（ニッティヤン・ヴィーラバァーグ）

AMDA 緊急救援担当課長・AMDA インターナショナル事務局長／調整員／岡山市在住 46歳

### ■現地協力団体

AMDA スリランカ支部

A.J.B.Croos 医師（バドゥラ歯科健康保健省：Department of Dental Health Services）

この度も、下記の基準に則り、各位に募金をお願い申し上げる次第です。尚、本募金の当面の〆切を本日から1ヵ月後の2014年11月31日といたします。宜しくお願いいたします。

RNN定例会議(1998/7/24開催)により、本ネットワークによる緊急救援活動実施について

- ① RNNのメンバーが被災した場合
- ② 「トピアの会」のネットワーク(INNED、姉妹校等)が被災した場合
- ③ AMDAが現地入りした場合  
が即対応の基準として承認されています。

募金は下記のRNN郵便振替口座に送金をお願いします。集められた募金はAMDAへの委託とともにRNNとして責任をもって活用させていただきます。これまで同様、募金の領収書は各委員(教団・教会・寺院)名で出されます。ご協力に際しては、通信欄に「スリランカ地滑り」とご明記下さい。

以上

RNN郵便振替口座

加入者名： RNN

口座番号： 01310-9-63933